

気軽にクラシック

岡田将

ピアノ・リサイタル

日本きってのリスト弾き
大家のピアノリズムに浸る特別な一時間

9.23 **祝** 開場 14:30
開演 15:00
(公演時間/約60分)

佐賀市文化会館 中ホール

※未就学児の入場はご遠慮ください。(託児サービスはありません。)

チケット
※消費税込

全席指定

一般 2,000円
高校生以下 500円

プレイ
ガイド

佐賀市文化会館
佐賀玉屋
アートミュージック
小川楽器佐賀店

ローソンチケット <https://t.tike.com/> (Lコード:83914)

チケットぴあ <https://t.pia.jp/> (Pコード:299-149)

e+イープラス <https://eplus.jp/>

セブンチケット <https://7ticket.jp>

Program

- ♪ J.S.バッハ：イタリア協奏曲
- ♪ フォーレ：ノクターン第6番
- ♪ シューベルト／リスト：魔王
- ♪ リスト：愛の夢第3番 他

※曲目は変更になる場合があります。

©Yoshiko Muneishi

99年、リスト国際ピアノコンクールに日本人として初めて優勝。
圧倒的な存在感をもつピアニスト。

岡田 将 (ピアノ) Masaru Okada, Piano



©Yoshiko Muneishi

福岡県出身。全日本学生音楽コンクール全国大会・中学校の部で第一位受賞。92年第61回日本音楽コンクール第一位、併せて野村賞、E・ナカミチ賞を受賞した。桐朋女子高等学校音楽科(男女共学)を首席卒業し、オーストリア国立ザルツブルク・モーツァルテウム音楽院に留学。続いて95年ベルリン国立芸術大学に留学し研鑽を積んだ。

優秀なコンクール歴を持っており、97年ベルリンで行われたアルトゥール・シュナーベルコンクール第一位とスタインウェイ賞を受賞。99年にはオランダの第5回リスト国際ピアノコンクールで第一位を受賞し、ドイツ国内を中心にオランダ、ベルギー、ロンドン、NY、ジュネーブ、チューリッヒでリサイタル、ゾルタン・コチシュ指揮ハンガリー国立管弦楽団と共演し大きな成功を収めた。ベルリンでは、ラジオ・ライヴ公開録音にも出演し活躍している。

日本では、新日鉄コンサート、日本ショパン協会例会、故園田高弘氏の推薦によるトッパンホールの“旬のピアニストシリーズ”、そして同ホールが若手演奏家に更なる飛躍の機会を提供しようという趣旨の〈エスポワールシリーズ〉に出演。04年12月に行われたオール・リスト・プログラムのリサイタルでは、圧倒的なスケール感と緻密な構成力が、高い評価を得、注目すべきピアニストとして大きな反響を呼んだ。また大阪フィルハーモニー交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、九州交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、セントラル愛知交響楽団、東京交響楽団、日本センチュリー交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、広島交響楽団など主要オーケストラとの共演も重ね、ソロに留まらず幅広い活動を行っている。

04年、オール・リストでデビューCDもリリース、新聞紙上で推薦盤として紹介された。

02年第12回出光賞受賞。03年第29回日本ショパン協会賞を受賞。05年5月には、ドイツ・ラインガウの音楽祭にてチェリスト、石坂団十郎氏と共演、また8月にはドイツ・バイロイト音楽祭の期間中に、リストや20世紀の音楽を含んだソロ・リサイタルを行い評価を得た。2005年に小林研一郎指揮、日本フィルとの共演で大成功を収めた。2007年にベルリンより帰国し、現在、神戸女学院大学教授、エリザベト音楽大学客員教授として教鞭をとっている。フランス・リスト生誕200年の2011年には、東京と神戸でオール・リスト3回シリーズを開催、大きな反響を呼ぶ。また同年10月22日、リスト200歳の誕生日には、リスト国際コンクールの歴代優勝者たちによる記念コンサートに出演した。2013年にはバッハ:パルティータ全6曲を一晩で演奏、音楽ファンに大きな衝撃を与えた。2014年から、2年間にわたるベートーヴェン:ピアノソナタ全32曲シリーズ(全8回)を開催。2018年にはリスト:超絶技巧練習曲全曲コンサートを開催し、大きな話題となった。また、同年12月にはスペインの巨匠チェリスト ルイス・クラレットとの共演でCD『ベートーヴェン:チェロ・ソナタ全集』(オクタヴィア/レコード芸術準特選盤)をリリース。高い評価を得ている。